

様式 2

教 科	種 目	発 行 者
技術・家庭	技術分野	東京書籍

調 査 項 目	意 見 書
<p>1 学習指導要領 (平成29年告示) にかかわること</p> <p>・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校の内容との系統性について、全内容および統合的な問題解決を小学校との関連を見開きのページで紹介し、学習内容の系統性や発展性が分かりやすいよう十分に配慮されている。また、ガイダンスでは、技術分野における学習方法（見方・考え方を働かせて問題解決に取り組む）について、事例を上げ、学習者が理解できるよう十分に配慮されている。</li> <li>● 各編において、問題の発見、課題の設定、解決策の構想、評価、改善・修正の手立てが示され、見通しをもち取り組めるよう十分に配慮されている。特に、評価、改善・修正では、レーダーチャートなどによる視点の明示や、新たな問題の発見において、発展的な内容に取り組めるよう工夫している。</li> <li>● 各章の導入において、製作物の中身などの画像を掲示し、これから製作を行う学習者の興味を引き、学習意欲を喚起するとともに、登場キャラクターが問いかけを行い、学習の見通しをもつことができるよう十分に配慮されている。</li> <li>● 4編の「計測・制御」では、問題解決の例として既習事項を踏まえた学習内容を取り上げ、応用可能なプログラムの事例や気づきにつながるコメントや文言が記載され、自分で課題を設定し、解決できるよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県 教育振興基本計 画（令和6年3月 策定）にかかわ ること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社会で活躍する技術に関わる人を「技術の匠」として紹介し、開発等に込めた意図などを知ることができるように工夫されている。また、取り扱っている技術が様々で、多様な見方・考え方に気づき、豊かな人間性の育成のつながるよう十分に配慮されている。</li> <li>● 地域の伝統的な技術を多数紹介することで、伝統に誇りや愛着を持ち、継承しようとする気持ちを育むことができるよう工夫されている。岐阜の伝統的な「合掌造り」の構法や木組みなどに関わる資料も掲載されており、「ふるさと岐阜」での学習活動につなげることができる。</li> <li>● 実践的・体験的な活動を疑似体験できるシミュレーションソフト等により、学習者が視覚的に体験し、学ぶことができるよう十分に工夫されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等 にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 書体は、ほぼユニバーサルデザインフォント、配色とデザインはカラーユニバーサルデザインとなっており、多くの人にとって見やすく読みまちがえにくい紙面となるよう十分に配慮されている。</li> <li>● 各節の紙面は、学習の流れが全て見開きで完結するように、よく工夫されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<p>豊富な資料やデジタルコンテンツにより、主体的に問題解決的な学習に取り組めるよう、十分に配慮されている。</p>

様式 2

教科
技術・家庭

種目
技術分野

発行者
教育図書

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <p>・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校の内容との系統性について、ガイダンスで技術分野と関連する小学校での学習内容の画像が示され、既習内容を想起できるように配慮されている。また、技術分野の問題解決的な学習について、イラストや対話形式で事例を示している。</li> <li>● 各編の2章において、問題の発見から課題の設定、計画、製作、育成等、「ふり返る」で自己評価の例が示され、問題解決に向けて見通しをもち取り組めるよう十分に配慮されている。</li> <li>● 各章の導入では、技術の利用例を多数の画像や端的な文章によって紹介することで、学習意欲を喚起するよう十分に配慮されている。</li> <li>● 4編の「計測・制御」では、問題解決の例として既習事項を踏まえた学習内容を取り上げ、つまずきがちな内容については、プログラムの例を示し、参考にしながら学習を進めることができるよう配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社会で活躍する技術者を「技ビト」として紹介し、開発への思いや今後の展望などを知ることができるように工夫されている。また、中学生へのメッセージも含まれており、技術者とのつながりを感じられるように配慮されている。</li> <li>● 地域の伝統的な技術を多数取り上げることで、伝統に誇りや愛着を持ち、継承しようとする気持ちを育むことができるように工夫されている。岐阜の建築物である「メディアコスモス」が挙げられており、「ふるさと岐阜」での学習活動につなげることができる。</li> <li>● アニメーションや動画により、視覚的に学ぶことができるよう工夫がなされている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 書体は、ユニバーサルデザインフォント、カラーバリアフリーの観点から、文字や模様、記号で多くの人にとって見やすく読みまちがえにくい紙面となるよう十分に配慮されている。</li> <li>● 各節の紙面は、「見つける」「学ぶ」「ふり返る」の3ステップで構成されており、複数ページにわたり関連する学習内容を連続して掲載することで、内容の系統性を意識できるよう工夫されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<p>多数の画像や丁寧な説明、編末の確認問題によって基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得ができるよう、十分に配慮されている。</p>

様式 2

教科
技術・家庭

種目
技術分野

発行者
開隆堂

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校の内容との系統性について、各編の冒頭に関係する小学校の内容や他教科の単元を網羅的に示し、学びの系統性を意識できるように十分に配慮されている。ガイダンスでは技術分野における学習方法（見方・考え方を働かせた問題解決）について、生徒にわかりやすい言葉で観点を定義し、一貫した観点で物事を考えることができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・ 各編の問題解決の評価・改善において、問題の発見、課題の設定、構想と設計等、評価・改善の手立てが1枚のワークシートにまとめられ、見通しをもって活動できるよう十分に配慮されている。また、レーダーチャートでの表現や記入例の記載など振り返りを適切に表現できるよう十分に配慮されている。</li> <li>・ 各章の導入では、身近な事例を画像で示すとともに、どのように技術の見方・考え方が働かせているかが記載され、技術と生活との関わりが分かるよう十分に配慮されている。</li> <li>・ 4編の「計測・制御」では、問題解決の例として既習事項を踏まえた学習内容を取り上げ、アクティビティ図や、プログラム例が記載されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技術に関わる人の仕事の内容や、この仕事に就いたきっかけなど、インタビュー形式で掲載することで、人物を通して技術と将来の生活を対話的にイメージできる工夫がされている。また、中学生へのメッセージも掲載されおり、自己の生き方や将来について考えるきっかけとなり、豊かな人間性の育成のつながるよう十分に配慮されている。</li> <li>・ 地域の伝統的な技術を多数取り上げ、伝統に誇りや愛着を持ち、継承しようとする気持ちを育むことができるように工夫されている。飛騨の匠の伝統技術である「曲木」に関わる資料も掲載されており、「ふるさと岐阜」での学習活動につなげることができる。</li> <li>・ 動画コンテンツにより、視覚的に学ぶことができるよう工夫がなされている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書体は、ほぼユニバーサルデザインフォント、配色とデザインはカラーユニバーサルデザインとなっており、多くの生徒が見やすくなるよう十分に配慮されている。また、単語が途中で改行されないように工夫されている。</li> <li>・ 各節の紙面は、「学習目標」「学習内容」「CHECK」の学習の流れで構成されおり、見開きで完結するよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<p>豊富な実習例と丁寧なワークシートにより、思考力・判断力・表現力の育成が図られるように、十分に配慮されている。</p>

様式 2

教科
技術・家庭

種目
家庭分野

発行者
東京書籍

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自立から共生へ」をキーワードとし、小学校家庭科との系統性について、ガイダンスや各編の導入で示している。また、定期的に生活チェックを行い自分の学びを分析的に確認できる工夫や、見方・考え方を働かせて学習していくための具体が示されるなど、家庭科の学びができるよう十分配慮されている。</li> <li>・各編に「知りたいこと、できるようになりたいこと」の記述欄があり、主体的な学びを生み出し、問題解決的な学習が行えるよう十分配慮されている。また、各節に「学習の目標」、「レッツスタート」、「学習課題」が位置付けられており、課題意識をもって学習に取り組めるように、十分配慮されている。学習のまとめについては、知識・技能の定着が確認できるよう配慮されている。学習のまとめでは、「できるようになったこと・今後の生活に生かしたいこと」を、記入例を参考にしながら項目別に振り返ることができる工夫がされており、学習者が自分の学びを振り返ることができるよう十分配慮されている。</li> <li>・作ってみたいくなる調理の写真や、工夫を引き出す布を用いた製作作品、見通しがもてる幼児とのふれあい体験など、学習者の「やってみたい」という意欲を引き出せるように十分配慮されている。</li> <li>・「生活の課題と実践」に実践の進め方が詳しく書かれている。また、二次元コードが全ての頁に掲載されており、家庭でも自分で学習や実践を進められるよう十分配慮されている。また、他教科との関連を図って学べる工夫がある等、様々な視点から課題解決ができるよう十分配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族関係をよりよくする工夫やその理由について考える場が設定されている。また、高齢者だけでなく地域の人々との協働を目指しており、ロールプレイングを通して、家族や高齢者、災害時の地域の人との関わり方を学ぶことができるよう十分配慮されている。</li> <li>・地域の食材を生かした日本の食文化のよさを扱い、日本各地の郷土料理を紹介することで、地域の伝統的な食文化の継承のよさが理解できるように十分配慮されている。</li> <li>・キャッシュレス化や成年年齢18歳、消費者の権利と責任等、変化の激しい社会に対応できる消費者の育成を目指した内容となっている。また、金銭の管理と購入については、見直しの具体が示されている。エシカル消費やコード決済など、時代の流れに合った資料が掲載されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書体は、ユニバーサルデザインフォントで、カラーユニバーサルデザインとなっており、誰にとっても判別しやすく刺激の少ない紙面となるように十分配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見やすく分かりやすい資料や充実したデジタルコンテンツ、学習者の意欲を引き出す構成により、主体的に問題解決学習に取り組めるよう十分配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教 科	種 目	発 行 者
技術・家庭	家庭分野	教育図書

調 査 項 目	意 見 書
<p>1 学習指導要領 (平成29年告示) にかかわること</p> <p>・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「つながり」をキーワードとして生活の自立を目指して学習を進めていく構成となっている。各章の最初に自立度チェック欄があり、自立度を確かめられる工夫がされている。</li> <li>・各節は、「見つめる」「見つめてみよう」「学ぶ」「ふり返る」の4ステップで構成されており、問題解決的な学習となるように、問題を発見、課題を設定して取り組めるように配慮されている。また、計画・実践した後に、そのページの知識・技能が身についたかを3観点で評価したり「私の学び」を書き残したりする欄がある。章末には「学びを生かそう」があり、身に付けた知識・技能を生かして自分の課題に取り組んでいけるように配慮されている。</li> <li>・原寸大の食品写真、生き生きとした幼児の写真、家を俯瞰して見ることのできる家庭内事故のイラストなど、学習者の興味や関心を引き出すように十分配慮されている。</li> <li>・「生活の課題と実践」に、具体的な問題提示がされており、章ごとに実践例が示されている。二次元コードがほぼ全ての頁に掲載されており、また、ワークや学習のまとめも掲載される等、主体的に学習を進めることができるよう十分配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県 教育振興基本計画 (令和6年3月策定) にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族との関わりを円滑に進めるために、様々なコミュニケーションツールや話法が示されている。また、地域の人と協働して活動する例が紹介されており、意欲を高める構成となっている。</li> <li>・地域の食材を生かした日本の食文化のよさを扱い、郷土料理を紹介している。</li> <li>・金銭の管理についての具体提示があり、成年年齢18歳に合わせた契約の成立や未成年者取消権等が丁寧に説明されている。また、キャッシュレス決済やクレジットカードの仕組みについて理解を深められるように十分配慮されている。若者に関わる消費者トラブル例を示すことで、より生徒に身近な内容となっている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書体は、ほぼユニバーサルデザインフォントで、学習者が音読しやすく理解しやすいように、一文が簡潔になっている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊富な資料と詳細な説明により、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得が図れるように、十分配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教科	種目	発行者
技術・家庭	家庭分野	開隆堂

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領 (平成29年告示) にかかわること</p> <p>・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自立しともに支え合う生活」をキーワードとし、ガイダンスで主体的・対話的で深い学びの具体や、生活課題解決の方法について示すことで、家庭科の学び方を理解できるよう十分配慮されている。</li> <li>・各節は、「節タイトル」「学習の目標」「本文の記述」「生活とつながる課題」「評価につながる学習のまとめ」の流れで統一されており、学習の仕方が身につく構成となっている。また、主体的・対話的で深い学びを通して学習内容が身に付くように配慮されている。特に、学習者が生活の中の疑問から課題意識をもち学習に取り組んでいけるように配慮されている。</li> <li>・科学的根拠が視覚的に分かるように見開きでイラストや写真を掲載したり、クイズやQ&amp;Aを取り入れたりすることで、学習者が興味や関心をもって学習に取り組めるように配慮されている。</li> <li>・「生活の課題と実践」では、「私の興味・関心・疑問」の3つから、実践を自己選択できるように十分配慮されている。また、二次元コードがほぼ全ての頁に掲載されており、理解に必要な詳細な情報も示されている等、主体的に学習を進めていけるように十分配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県 教育振興基本計画 (令和6年3月策定) にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な家族や家族関係、多様な人々について掲載する等、ロールプレイングを通して他者理解を深めていけるよう配慮されている。また、地域の中で、差別や偏見なく自分らしく生きていけるように配慮されていることを知り、地域のために主体的に活動しようとする意欲を育むことができるよう配慮されている。</li> <li>・日本の伝統文化である和食のよさを扱い、日本各地の郷土料理を紹介すると共に、一尾の魚を無駄なく使いきる先人の知恵のよさが理解できるように十分配慮されている。</li> <li>・商品の選択、購入、支払いという、商品購入時の流れに沿った構成となっている。また、支払方法等、焦点を絞った資料提示や、消費者の権利と責任について実生活での具体的な行動が分かりやすく示されるなど、生活につなげて学べるように十分配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書体は、ユニバーサルデザインフォントで、カラーユニバーサルデザインの視点から、できるだけ多くの学習者が見やすくなるように配慮されている。また、文章を意味のまとまりごとに改行するよう工夫されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細なガイダンス頁、科学的根拠を視覚的に示した資料により、思考力・判断力・表現力の育成が図れるように十分配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教科
外国語

種目
英語

発行者
東京書籍

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2、3年生の各Unitの扉ページにある「単元を貫く問い」により、題材について主体的且つ継続的に考えられるように工夫されている。各PartのActivityが問いの解決につながる活動となっており、思考・判断・表現することを繰り返すことを通じて知識が獲得され、学習内容の理解が深まるような構成となっている。領域統合的な言語活動が豊富に設定されており、全国学力・学習状況調査で明らかになった課題の改善にもつながるものとして、とても有効である。</li> <li>・1年生では、Unit0～4を通して小学校の既習事項を理解し、活用できるような言語活動が設定されている。また、2年生以降ではSDGs等の様々な社会的な話題を扱う構成となっており、多様な価値観を尊重する態度や問題を自分事として捉え、解決していこうとする態度を育めるよう、よく配慮されている。</li> <li>・複数の単元で身に付けた資質・能力を発揮する場としてStage Activityが位置付けられている。カナダの生徒が興味をもっていることや知りたいことなどを聞き取り、相手意識や目的意識をもって言語活動に取り組むことができるよう、よく配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思考ツールを活用することで、思考の可視化を図ったり、考えを整理・再構築したりできるため、一人一人が自分の考えをもって言語活動に取り組むことができる。また、成果物を授業支援ツール等で共有することで、自他の考えを比較して推敲したり、多様な考えに触れることで多面的・多角的な視点で物事を考えたりする力を育むことができるよう、よく配慮されている。</li> <li>・巻末にCan-Doリストが掲載されている。さらに各Unit ActivityやStage-Activityにおいて、目的・場面・状況が明確に示されている。これらの工夫により、評価規準が明確化され、教師と生徒らが共有することすることができるよう、配慮されている。</li> <li>・デジタル教科書では、速度調整やスラッシュ表示を選択する機能や、文法解説動画や文法クイズなど基礎基本の定着が図れるような機能があり、生徒らが自己の学習状況に応じて主体的に学習を進められるよう、よく配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判であり、厚さや重さ、ページ数ともに適切である。教科書に書き込みができるような余白がある。全ての生徒の色覚特性に適應するデザインやユニバーサルデザイン書体を採用している。また、1年生本文はブロック体、2年生以降は活字体を採用しており、一人一人の特性や発達段階に合わせて工夫されている。</li> <li>・巻末資料の発展的読み物教材やSmall Talk表現例などにより、学びを振り返るなど自己の学びに応じて学べるよう、配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各Unitの「単元を貫く問い」やStage Activityの設定の工夫により、目的・場面・状況が明確になり、単元全体や複数の単元を通して資質・能力の育成を図る意識を育むような構成となっている。</li> <li>・日常的な話題と社会的な話題が系統的・発展的に位置付けられており、グローバル化や多様化が進む社会において、多様な価値観を尊重する態度や様々な問題を自分事として捉え、解決しようとする態度を育めるよう、よく配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教科
外国語

種目
英語

発行者
三省堂

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領 (平成29年告示) にかかわること</p> <p>・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元の Part、Scene の役割が明確である。知識・技能を身に付ける場、思考・判断・表現の力を養う場がはっきりしており、例えば、Part3 では場面・目的・状況に応じて、身近なことについて伝え合う活動をしながらか文構造を定着させる。Goal Activity では、各 Part を通して理解した内容に加え、自分の考えを発信する領域統合的な言語活動が適切に位置付けられている。3 学年を通して単元の流れが統一されており、生徒が学びやすい構成である。</li> <li>小学校からの連携がなされている。1 年生の Starter では、小学校で学んだ表現が言語活動に結びつくよう工夫されており、英語を苦手とする生徒も安心して学ぶことができる。</li> <li>単元の扉には、終末の活動 (Goal Activity) が提示され、目的意識を持ちながら思考・判断・表現の力を養うことができる。終末活動で「話す活動」を重点にするときは、「メモ」をもとに話させるなどの指導の工夫がよくなされている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県 教育振興基本計画 (令和6年3月 策定)にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元は、深い学びにつながる課題が設定され、生徒が主体的に考えや思いを表現できるよう仕組まれている。また、それぞれの活動では、既習事項を駆使して思考力・判断力・表現力を働かせ、ペアやグループで対話的に学び合うことができるよう配慮されている。</li> <li>巻末には Can-Do リストと年間の振り返り、また、活動ごとに 5 領域、評価 3 の観点が紐づけられ、単元ごとの振り返りを参照することで、系統的な指導計画とそれに基づいた評価がしやすい構成になっている。</li> <li>学習者用デジタル教科書は、音声や映像を使った教材が多数使用されており、多様な指導をすることができる。二次元コードは、生徒の学習状況に応じて様々な使い方ができ、自学自習等で生徒の状況に合わせた学びに適している。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 学年は資料以外すべて UD フォント、2、3 学年も日本語はすべて UD フォントが使用されており、誰にでも見やすく、読みやすいものになっている。また、各単元のテーマにそってイメージされた優しい色使い、注目すべき内容が分かりやすいゆとりのある紙面のレイアウトは、生徒の思考の流れにそって配慮された構成である。</li> <li>巻末資料には、絵を用いた基本文のまとめや、Audio Script が充実しており個々の学習定着状況に応じて様々な支援がある。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元の Part1、Part2→Part3→Goal Activity の役割が明確であり、生徒の学びの流れがスムーズである。各 Part には学ぶべき領域や技能が明記され、単元ごとに場面・目的・状況に合わせて自分の考えをアウトプットする領域統合的な言語活動が位置付けられている。</li> <li>深い学びにつながる課題が設定され、Goal Activity (単元の終末の活動) や Project (期ごとの活動) では、生徒が主体的に既習事項を駆使しながら、思考力・判断力・表現力を働かせ、対話的に学び合うことができるよう構成されている。</li> </ul>

様式 2

教科
外国語

種目
英語

発行者
教育出版

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各パートの終末には Think and Try! が設定され、「レポーターになったつもりで話そう」など、学習した文法事項を使って自分で表現する活動に取り組める配慮がなされており、「基礎を確実に身に付けたうえで、自分の考えを発信する」というプロセスで習得を図る意図がうかがえる。</li> <li>・Springboard には、絵を見ながら音声を聞いて小学校で慣れ親しんだ英語表現を確認したり、それらを使って対話したりする活動が位置付けられており、小学校での学びを振り返ることができるよう配慮されている。また、子供の人権など社会的な話題が盛り込まれ、生徒が現代的な社会問題について自分の考えをもち発信する力を身に付けられるよう考慮されている。</li> <li>・各単元末に位置付けられていている言語活動において、目的・場面・状況が明確になっており、取扱われている題材について生徒が読むことについて、Check や Reading Point など、内容理解を促す視点や問いかけが示されており、概要把握を促すことに繋がっている。また、単元ごとに「どうすれば英語で〇〇できるようになるか」という Tips が示されており、生徒がどのように学ばばよいかを参照することができるよう、よく配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Project 等の言語活動において、小集団で自分の考えや気持ちを伝え合ったり発表したりする場が段階的に設定されている。多様な思考ツールが示され、生徒が多面的・多角的な視点から内容を捉えたり整理したりしながら、自分の考えをまとめ、表現することができるよう配慮されている。</li> <li>・学年末の到達点を示す Can-Do 自己チェックリストを巻末に掲載していること、各単元の扉に内容面・活動面についてのゴールが示されていること、各単元末に自己評価を行うチェック欄が設けられていることなどは、生徒が見通しをもち、自身の到達度を把握しながら学び進めることに資するものである。</li> <li>・学習者用デジタル教科書では、画面上のアイコンをクリックし、動画や音声を再生することができる。録音・再生機能があり、自分の発音とネイティブの発音を比較することができ、ICT を活用した個別の学習に取り組みやすいと考えられる。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、見やすい色調となっている。また、ユニバーサルデザイン書体を採用し、1年生は全てブロック体、2年生以降は活字体が使用されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとに、コミュニケーションにおける見方・考え方の手がかりが Tips として示されていることは、どのように学ばば英語運用力を身に付けることができるか、生徒自身が理解して学習する上で大変有効である。</li> <li>・Project 等の言語活動において、小集団で自分の考えや気持ちを伝え合ったり発表したりする場が段階的に設定されていることや、様々な思考ツールとその活用方法が示されていることは、生徒が多様な視点から内容を捉えたり整理したりしながら自分の考えをまとめ、仲間との対話を通してより豊かに表現することができるようになる上で効果的である。</li> </ul>

様式 2

教科	種目	発行者
外国語	英語	光村図書

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元 Part1~3 では左ページに対話や長文の Listen &amp; Read、右ページには Listen→Speak→Write の一貫した活動が位置付けられており、4 技能 5 領域をバランスよく学ぶことができる構成となっている。Part 後の Goal では、読んだことについて自分の考えを書いたり、感想を伝えたりするなど、領域統合的な活動が工夫されている。また、複数単元後の You Can Do It!において、聞いたり読んだりして理解したことについて、話したり書いたりする表現活動が設定されており、既習事項を生かした幅広い表現ができるように工夫されている。</li> <li>・1 年生では、8 題材の小学校復習ページが位置付けられており、小学校の学びを中学校に円滑に接続するための丁寧な指導が可能である。</li> <li>・単元の扉ページと Goal、You Can Do It!に目的・場面・状況が具体的に明示されており、目的や場面に応じた自然な言語活動を仕組むのに有効である。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「英語の学び方ガイド」で4技能の学び方や学びのコツについて記され、個々の目的に応じた学習の取り組み方を知り、家庭学習においても主体的な学びに適切に活用することができる。Goal や You Can Do It!において、グループ内でどのポスター案を採用するか話し合ったり決めたり、取り上げる議題を決めて話し合ったりするなど、小集団学習がいくつも設定されている。</li> <li>・Goal や You Can Do It!の最後に単元や学期の振り返りが位置付けられており、自己の伸長を実感することができる。また、巻末には CAN-Do List で領域別の学習到達目標が整理されており、どんな力が付いたか系統的に可視化され、次の目標が立て易く、自己調整を主体的な学びが進められるように配慮されている。</li> <li>・学習者用デジタル教科書では、6段階の音声速度、実写 or スライドアニメによる場面導入、スクリプトの字幕の on or off が選択可能で、個々の能力に合った手立てで学習できる。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や挿絵が随所に挿入されており、話の内容や語句の意味を想像したり理解したりするための手立てとして有効である。登場人物等の挿絵は淡い色を使用し、1年生と2・3年生でフォントを変化させたり、読みやすいフォントを使用したりして、発達段階やユニバーサルデザインへの配慮がされている。</li> <li>・巻末には各単元の絵を使ってストーリーを簡単な語句や文を用いて Retelling を行ったり、多様なトピックから選んで Small Talk を行ったりするための帯教材があり、即興で話す力の育成のためによく工夫されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの生徒が興味関心をもちやすい題材や、今日の社会的課題を取り上げており、生徒の意欲を喚起し、意欲的かつ主体的に学ぶことができるように題材が工夫されている。</li> <li>・Goal や You Can Do It!では、小集団による言語活動を位置付けており、協働的な学びによって課題解決を図ったり、言語能力を育成したりすることができるよう、活動がよく工夫されている。</li> </ul>

様式 2

教科
外国語

種目
英語

発行者
啓林館

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元では、聞くこと、話すこと、書くことの順で、各パートで学ぶ文法事項についての理解を図る活動が位置付けられている。話すことについては、理解・練習する活動の後に自分自身のことについて言う、Express Yourself が設定されており、基礎・基本の定着を促すものである。</li> <li>・読むことについては、Step1～3 の 3 段階が設定され、話の流れ、段落の要点、全体の概要を読みとったり、読み取った内容について伝え合ったりする言語活動が設定されるなど、複数領域を統合的に指導することへの配慮がなされている。また Project 等の言語活動では、読んだ内容について簡単にまとめ、自分の考えを付加して伝え合う活動が位置付けられ、3 年間を通した 4 技能・5 領域の総合的な育成が意図されている。</li> <li>・各単元末に、Think and speak、Think and Write など「自分の考えや気持ちについて、内容とそれを表現する英語について自分で考えて伝える活動」が位置付けられていることは、学習した知識・技能を活用して思考・判断・表現する力を育成することに資するものである。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Project の活動において、小集団で自分の考えや気持ちを伝え合ったり、発表したりする場が設定されており、対話を通して学びを深めることができるよう配慮されている。また、各単元の Listen and Think のスクリプトが巻末に掲載されており、生徒が自身の理解度に応じて自ら個別的に学ぶ際活用できるよう配慮されている。</li> <li>・学年末及び各学期末の到達点を示す Can-Do List を巻末に掲載していること、また、各単元の扉に受容・発信の 2 つの視点でゴールが示されていること、各単元末に自己評価を行うチェック欄が設けられていることは、生徒が見通しをもち、自身の到達度を把握しながら学び進めることに資するものである。</li> <li>・学習者用デジタル教科書では、画面上のアイコンをクリックし、動画や音声を再生することができ、再生速度や再生位置を変更することも可能であることから、ICT を活用した個別の学習に取り組みやすいと考えられる。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、目に優しい色調となっている。また、ユニバーサルデザイン書体を採用し、1 年生は全てブロック体、2 年生以降は活字体が使用されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての学年において、単元の各パートの展開が Scene, Listen, Speak, Write, Express Yourself の流れで統一されており、基礎・基本の確実な定着を図ることができると考えられる。</li> <li>・学年末及び各学期末の到達点を示す Can-Do List が明確に示されていること、各単元の扉に受容・発信の 2 つの視点でゴールが示されていること等により、生徒が学習の見通しをもち、自身の到達度を把握しながら学び進められるよう配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教科
外国語

種目
英語

発行者
開隆堂

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Scenesで「知識・技能」、Review &amp; Retell以降で「思考力・判断力・表現力」と「主体的に学習に取り組む態度」を評価できる構成となっている。また、Power-Upでは、読んで理解したことを基にアウトプットする領域統合的な言語活動が位置付けられており、全国学力・学習状況調査で明らかになった課題にも対応できる。</li> <li>・小学校との接続においては、6時間構成のGet Readyで小学校の学びを丁寧に振り返ることができたり、Scenesで小学校と同じプロセスで新出表現（マンガ形式で提示）を適切に学ぶことができたりする。</li> <li>・いくつかのOur ProjectやPower-Upで実生活に即した具体的な目的や場面、状況が設定されていたり、Review &amp; RetellやActionを活用し、相手意識や目的意識をもった言語活動を仕組むことができたりする。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5種類の動画コンテンツが用意されているため、タブレットを使用した自律的な学習活動が可能になり、個に応じたタイミング・ペースで学習することができる。また、Our Projectでは、グループでのプレゼンテーションやポスターセッションなどの活動が3年間で8つ設定されており、協働的な学びを十分に積み重ねることができる。</li> <li>・巻末にPROGRAM（単元）ごとのCAN-DOリストが位置付けられており、単元でできるようになったことを実感できる。また、ScenesやActionなどのページに「できたかな？GOAL」が位置付けられており、達成度を自己評価することができる。</li> <li>・学習者用デジタル教科書においては、「チャック再生」や「役割再生」などの音声再生機能で自己選択ができ、個に応じた最適な方法で学習を進めることができる。また、「ふせん/リンク機能」では、ふせんにメモを書き込み、学びの足跡を残すことができたり、ウェブサイトのリンクを貼り、自分が調べたサイトにすぐにアクセスできたりする。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の厚みや重量は、中学生にとって適切であり、カラーユニバーサルデザイン、ゆとりある紙面、UDフォントを含む発達段階に応じた書体の工夫など、全ての生徒にとって見やすく、使いやすくなる配慮がされている。</li> <li>・Tuning inやOur Projectの導入場面では、題材の背景知識を獲得しやすいように実際の写真が用いられている。一方で、新出表現の導入場面では、生徒が親しみやすいアニメ風イラストが用いられており、生徒にとっての学びやすさがよく考えられている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の流れ（とびら→Scenes→Tuning in→本文→Review &amp; Retell→Action）が明確で、「知識・技能」を習得し、「思考力・判断力・表現力」を育成する学習内容が意図的に構成されている。</li> <li>・Our Projectが学期末に位置付けられており、スモールステップで学習到達目標を達成できる構成になっている。協働的な学びを通して、「英語で何ができるようになったか」を実感できるよう配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教 科	種 目	発 行 者
道 徳	道 徳	東京書籍

調査項目	意 見 書
<p>1 学習指導要領(平成 29 年告示)にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に、一つの教材に 3 つの発問例がある。「価値理解」、「人間理解」がしやすい発問構成になっている。道徳の時間の学び方の基本、探求の対話「P 4 C」、肯定的な表現の仕方「リフレーミング」など、学び方についての記載がある。道徳の学習の仕方について、基本形や発展形が示されている。また、集団で学ぶよさを生かした道徳科の学習の仕方の提案が多い。</li> <li>・各教材に「見つめよう」の発問があり、自分の日常生活と繋げたり、自分や社会の未来と繋げたりが十分にできる。また、「プラス」の学習があり、人間について深い理解ができる機会となる。</li> <li>・子どもが様々な立場に立って考えられるように、ロールプレイング活動ができる設定をしており、体験的に多面性に着目できるように構成されている。</li> </ul>
<p>2 岐阜県教育振興基本計画(平成 31 年 3 月策定)にかかわること</p>	<p>&lt;多様な人を取り上げている資料&gt;</p> <p>1 年：5 2 年：5 3 年：7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1 年「出会い」2 年「気づき」3 年「語らい」は、同じ話の世界での話を取り上げられており、生徒の成長と共に登場人物達も成長し、価値理解が深められるようになっている。</li> </ul> <p>&lt;岐阜に関わる資料&gt; 1 年：なし 2 年：1 3 年：なし</p> <p>&lt;いじめを取り上げている資料&gt; 1 年：ユニット 1 教材 4 2 年：ユニット 1 教材 3 3 年：ユニット 1 教材 4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年でもいじめについて考えるユニットが組まれて、価値に関わる理解を深める「プラス」が設けられている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な教材を掲載し、生徒の関心を高め、内容の理解を助けることで、学びが深まるように適切に配慮されている。学年間連携教材を取り上げるなど、継続的教材がよく工夫されている。</li> <li>・デジタル教科書には、リフロー機能や音声による読み上げ機能があるなど、適切に配慮されている。UD フォント、色覚特性に配慮した色を採用している。</li> <li>・3 学年の総ページ数は 6 0 7 ページで、大きさは A B 版（視覚効果高い ワイド版）である。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い発問例が掲載されている。道徳的諸価値の理解を促したり、日常生活とのつながりをもたせたりするなど、道徳教育の要としての道徳科の役割を果たしている教科書となっている。</li> <li>・体験的な学習や問題解決型の学習など、多様な教材構成となっている。</li> <li>・多様な人物を取り上げ、誰一人取り残さない世界を創り出す土台を築き上げる道徳性を身に付けることができる教科書となっている。</li> </ul>

様式2

教科
道徳

種目
道徳

発行者
教育出版

調査項目	意見書
1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に各教材に3つの発問例が掲載されている。「価値理解」、「自己理解」、「他者理解」、「人間理解」がしやすい発問構成になっている。巻頭に道徳科の学習の仕方の基本形は示している。</li> <li>・「学びの道しるべ」に自分を見つめる発問もあり、道徳的価値に、自分の価値観を重ねることができる。また、「ひろば」の学習があり、道徳的価値の理解を広げたり、深めたりできる。</li> <li>・どの先生でも多様な視点から発問ができるよう、「学びの道しるべ」として3つ程度の発問例が準備されている。</li> </ul>
2 岐阜県教育振興基本計画（平成31年3月策定）にかかわること	<p>&lt;多様な人を取り上げている資料&gt; 1年：3 2年：4 3年：4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3学年通して、持続可能な社会の実現について考える「ひろば」が設けられている。</li> </ul> <p>&lt;岐阜に関わる資料&gt; 1年：なし 2年：なし 3年：なし</p> <p>&lt;いじめに関わる資料&gt; 1年：ユニット1 教材4 2年：ユニット1 教材3 3年：ユニット1 教材4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの学年もユニットが生まれ、「ひろば」で価値に関わるコミュニケーショントレーニングが出来るよう設定されている。</li> </ul>
3 印刷・製本等にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な教材を掲載し、生徒の関心を高め、内容理解を助けることで、学びが深まるように配慮されている。</li> <li>・デジタル教科書では、リフロー表示や音声による読み上げ機能があるなど、適切に配慮されている。UDフォント、カラーUDを採用している。</li> <li>・3学年の総ページ数は584ページで、サイズはB5版（ページ数を抑え、用紙を軽量化）である。</li> </ul>
4 総評	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教材に多様な視点からの3つの発問例があり、道徳的諸価値が理解しやすい発問構成になっている。また、「ひろば」の学習があり、道徳的価値の理解を深めることができる。</li> <li>・各学年「ひろば」の学習では、道徳的価値の理解を深めるだけでなく、持続可能な社会の実現について考えることもできる。</li> <li>・生徒の実態に合わせられるように、多様な教材が取り上げられており、学習意欲をもたせることができる。</li> </ul>

様式2

教科	種目	発行者
道徳	道徳	光村図書

調査項目	意見書
1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に一つの教材に3つの発問例が掲載されている。時折、6～9の発問例が掲載されている教材もあるため、授業者が授業展開を構想しやすい。発問例から、道徳的諸価値の理解がしやすい発問構成になっている。特に、「人間理解」がしやすい発問例が多い。「自分と向き合い他者と向き合う」こと、「自分に問う、友達と問いつつ、生き方を問う」ことなど、多様な道徳の時間の学び方についての特集ページが多い。考え議論する道徳を実践しやすく、「確かな自己理解」や「新たな自己理解」がしやすい。</li> <li>・各教材に「つなげよう」の発問があり、これまでやこれからの自分を見つめることが十分にできる。また、「チャレンジ」など視点が異なる学習があり、学習した道徳的価値を一層深めることができる。</li> <li>・多面性に注目できるようにするために「見方を変えて」という発問例が準備されている。また、教材文の価値理解を深めるためのキーになる言葉が多くあり、立ち止って考えられるようになっている。</li> </ul>
2 岐阜県教育振興基本計画（平成31年3月策定）にかかわること	<p>&lt;多様な人を取り上げている資料&gt; 1年：4 2年：4 3年：4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年に人権についてのコラムが配置され、考えを深められることができる。</li> </ul> <p>&lt;岐阜に関わる資料&gt; 1年：なし 2年：1 3年：なし</p> <p>&lt;いじめに関わる資料&gt; 1年：ユニット1 教材3 2年：ユニット1 教材3 3年：ユニット1 教材3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの学年もユニットが組まれており、教材で学んだことを自分に引きつけて考え、違う角度から迫るのに適した「まなびをプラス」コーナーが設けられている。</li> </ul>
3 印刷・製本等にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な教材を掲載し、生徒の関心を高め、内容理解を助けることで、学びが深まるよう適切に配慮されている。教材をもとに自ら問いを立てて考える教材を多く取り入れている。多面的・多角的思考が表出し、対話を通じた合意形成や議論が充実するよう十分に配慮されている。</li> <li>・デジタル教科書には、リフロー機能や音声による読み上げ機能などがあり、適切に配慮されている。UDフォントや色覚特性に配慮した色を採用している。</li> <li>・3学年の総ページ数は568ページで、サイズはB5変型版（中学生の手に持ちやすい）である。</li> </ul>
4 総評	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳的諸価値の理解をもとに、十分に自分を見つめることができる発問構成になっている。また、授業だけではなく、道徳教育全体で道徳性を高める工夫が十分にされている。</li> <li>・人権に関わる教材が掲載されており、教科化になった背景の一つであるいじめについて十分に考えることができる教科書になっている。</li> <li>・教材をもとに、多面的・多角的な感じ方や考え方が表出される工夫が十分にされ、教師も子どもも道徳的価値を深く考えることができる教科書になっている。</li> </ul>

様式2

教科
道徳

種目
道徳

発行者
日本文教出版

調査項目	意見書
1 学習指導要領(平成29年告示)にかかわること ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に一つの教材に2つの発問が掲載されている。「価値理解」、「人間理解」がしやすい発問構成になっている。道徳の時間の学び方の基本についての記載がある。</li> <li>・各教材の「自分にプラスワン」の人間の理解に繋がる発問や「学びを深めよう」の体験型や議論型の学習から、自分の生き方を見つめることができる。</li> <li>・多面性に着目できるように、「学びを深めよう」という学び方のページを設定している。また、学んだことから自分を見つめる発問「+1」が準備されている。</li> </ul>
2 岐阜県教育振興基本計画(平成31年3月策定)にかかわること	<p>&lt;多様な人を取り上げている資料&gt; 1年：4 2年：3 3年：6</p> <p>&lt;岐阜に関わる資料&gt; 1年：なし 2年：なし 3年：1</p> <p>&lt;いじめに関わる資料&gt; 1年：ユニット3 教材6 2年：ユニット2 教材5 3年：ユニット2 教材4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの学年もいじめが起きやすい時期に合わせていくつかのユニットが生まれ、価値について深く考えられるようになっている。</li> <li>・2年「五月の風」では、同じ出来事を互いの視点から描かれた資料が対になっており、多角的に考えられるように工夫されている。</li> </ul>
3 印刷・製本等にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な教材を掲載し、生徒の関心を高め、内容理解を助けることで、学びが深まるように配慮されている。</li> <li>・デジタル教科書には、リフロー機能や音声による読み上げ機能があるなど、適切に配慮されている。UDフォントを採用している。</li> <li>・3学年の総ページ数は552ページで、サイズはB5版(ページ数抑え軽量化。机上で扱いやすい。)である。付属のノートあり。</li> </ul>
4 総評	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考えるために、問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れ、対話的・協働的な学習場面が例示されている。</li> <li>・多様な人物を取り上げた教材や現代的な諸課題に関する教材が、工夫して配列されている。</li> <li>・どの生徒も関心をもって学びが進められるように、多様な教材を掲載している。また、ユニバーサルデザインへの配慮もなされている。</li> </ul>

様式2

教科
道徳

種目
道徳

発行者
学研教育みらい

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一つの教材に2つの発問例が掲載されている。「価値理解」がしやすい発問構成になっている。道徳科の学習の仕方の基本形は示している。</li> <li>・各教材の「考えよう」の発問に、自分の生き方を見つめるものがある。また、「深めよう」の学習があり、これまでやこれからの自分を見つめる「生き方につなげよう」という記述欄がある。</li> <li>・多面性に着目できるよう、場面を文章で詳細に描いている。また、立場をはっきりさせて話し合いができるようなページを設けている。</li> </ul>
<p>2 岐阜県教育振興基本計画（平成31年3月策定）にかかわること</p>	<p>&lt;多様な人を取り上げている資料&gt;            1年：6 2年：3 3学年：5            &lt;岐阜に関わる資料&gt; 1年：なし 2年：なし 3年：1            &lt;いじめに関わる資料&gt;            1年：5 2年：5 3年：4            ・「クローズアップ」のコーナーを通じて価値についての視野を広げられるよう工夫されている。</p>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な教材を掲載し、生徒の関心を高め、内容理解を助けることで、学びが深まるように配慮されている。</li> <li>・デジタル教科書には、リフロー機能や音声読み上げ機能があるなど、適切に配慮されている。UDフォント、色覚特性に配慮した色を採用している。</li> <li>・3学年の総ページ数は573ページで、サイズはA B版（視覚情報を利用しやすい）である。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発問例が示されており、道徳科の学習の基本形がわかりやすくなっている。</li> <li>・『多様性』と『いじめ防止』の教材を連携させることで、いじめを生まない力を育むような系統的な構成になっている。</li> <li>・多様な教材を掲載することで生徒の関心を高め、内容理解を助けている。</li> </ul>

様式 2

教科
道徳

種目
道徳

発行者
廣濟堂あかつき

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に一つの教材に 2 つの発問例が掲載されている。「価値理解」がしやすい発問構成になっている。道徳科の学習の仕方の基本形は示している。</li> <li>・各教材に「自分との対話」の発問があり、自問自答することで、自分を見つめることができる。また、「マイプラス」の学習があり、ステップ 1・2・3 と段階的に自分を見つめることができる。</li> <li>・「自分を見つめて考える」「考えを深める」「いろいろな見方を深める」という 3 つの視点で発問することで、道徳諸価値に対する多面性に着目できるようになっている。</li> </ul>
<p>2 岐阜県教育振興基本計画（平成 31 年 3 月策定）にかかわること</p>	<p>&lt;多様な人を取り上げている資料&gt;            1年：2 2年：3 3年：3            &lt;岐阜に関わる資料&gt; 1年：1 2年：1 3年：なし            &lt;いじめに関わる資料&gt;            1年：ユニット1 教材3 2年：ユニット1 教材2            3年：ユニット1 教材2            ・どの学年もユニットが生まれ、「マイプラス」「シンギング」といういじめについて考えるコーナーが設けられている。</p>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な教材を掲載し、生徒の関心を高め、内容理解を助けることで、学びが深まるように配慮されている。</li> <li>・デジタル教科書では、リフロー機能や音声読み上げ機能があるなど、適切に配慮されている。UDフォント、色覚特性に配慮した色を採用している。</li> <li>・3 学年の総ページ数は 5 5 2 ページで、サイズは B 5 版である。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・価値理解ができるように、3 つの視点で発問が考えられており、各教材で発問例が 2 つずつ掲載されている。また、段階的に自己を見つめるような「マイプラス」の学習が設定されている。</li> <li>・多様な人物の取り上げやいじめに関わる教材がバランスよく掲載されている。いじめ関連については、ユニット形式になっており、一人一人がどの学年でも自分事として深く考えられるようになっている。</li> <li>・どの子どもも学びやすいように、教材の掲載や、フォント、色覚に配慮されている。</li> </ul>